京都橘大学における地域連携の取組について



京都橘大学

京都橘大学の地域連携方針

教学理念である「臨床の知」を「臨床＝現場＝地域」と位置づけ、地域から学び、地域と共生する教育研究や地域連携活動を推進しています。大学と地域をつなぐ窓口として「地域連携センター」を設置し、ニーズに応じた活動支援体制の構築や、活動成果の発表・発信、自治体や外部諸関係機関・団体との連携を推進しています。

PICK UP

大学の研究者



■ 主な研究内容

救急医学、救急救命学、
プレホスピタルケア

健康科学部　救急救命学科
関根　和弘　教授

※研究者の経歴等は
（URL：https://kenkyu.tachibana-u.ac.jp/ktuhp/KgApp?resId=S000097）をご参照下さい。

デジタル技術の活用
（データ利活用）

地域課題解決に向けた活用例

■ 活用分野

防災・防犯

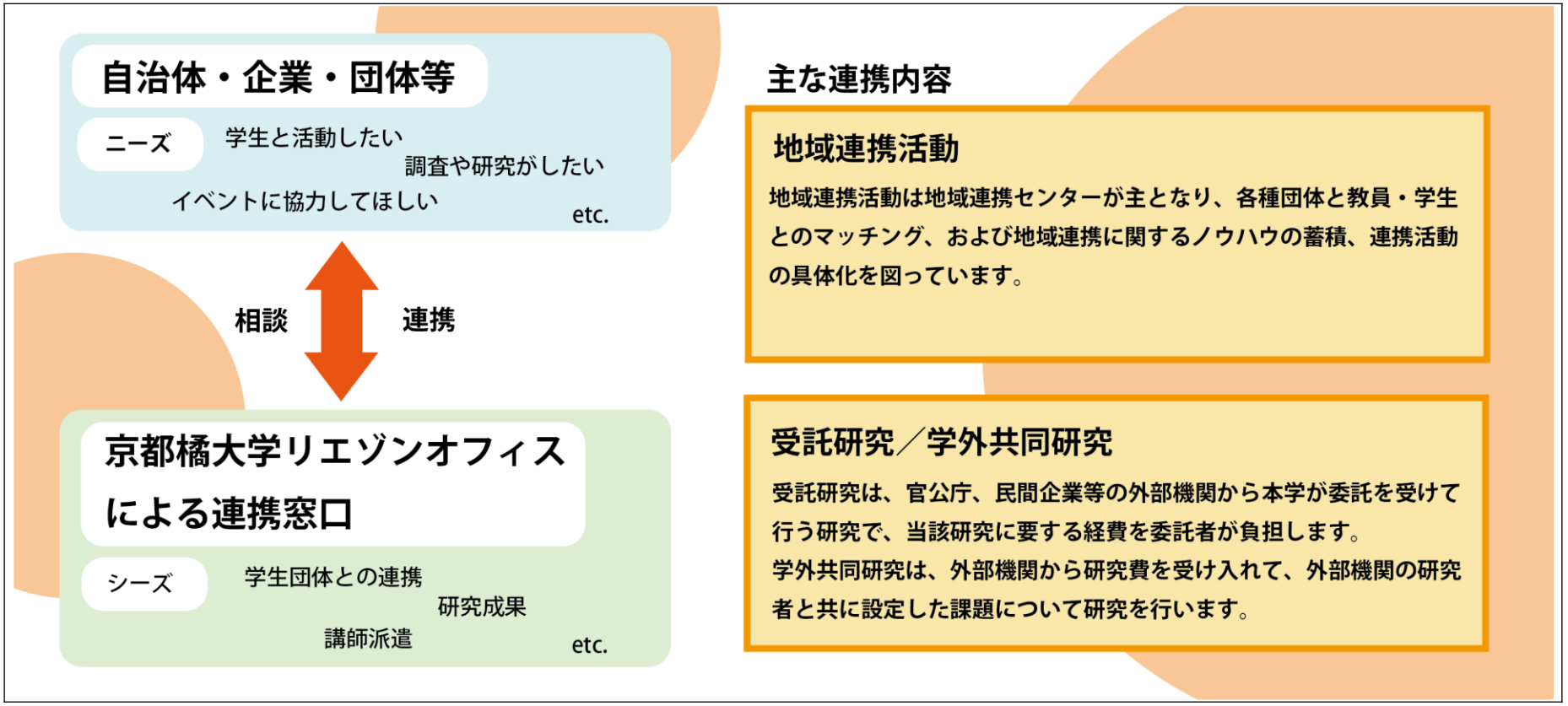
■ 活用例

- 継続的に更新されるAEDマップの作成およびシステムの構築
- 地域住民の身体能力特性マップの作成および防災訓練（図上訓練）への適用

地域との連携形態について

地域との連携形態

自治体や企業、団体等からのご相談はリエゾンオフィス（学術振興課）が窓口となり、学内の担当部署、各種団体や教員、学生へと繋ぎ、連携を推進しています。



参考URL：https://www.tachibana-u.ac.jp/local/index.html

地域との連携実績について

地域との連携実績

京都橘大学は京都市山科区、滋賀県草津市、福井県小浜市と包括連携協定を締結しているほか、京都市、京都府与謝野町、滋賀県野洲市、滋賀県守山市、和歌山県、和歌山県那智勝浦町とも高齢者介護や地域経済などの分野に関する協定書や覚書を締結しており、多様な分野におけるそれぞれの人材や知識、施設などの資源を活用し地域の発展と人材育成に取り組んでいます。

・ 過去の連携実績

年度	件数	主な連携事例
2024年	236件	・京都市（伏見区）： 醍醐地域の子ども対象　3Dプリンタ体験教室 ・京都府与謝野町：「農福連携」に向けた福祉事業所意向調査プロジェクト ・滋賀県大津市： 琵琶湖固定遺跡に置けつ水中考古学の実践 ・滋賀県草津市： 草津ブランドの認知度UPプロジェクト
2023年	251件	・京都市： 図書館との連携による認知症普及啓発活動 ・山科警察署： 警察署員向けの英語講座 ・滋賀県高島市： 南畑古墳群の発掘調査 ・滋賀県野洲市： 出張健康調査
2022年	248件	・滋賀県草津市： 草津駅での来街者調査活動 ・京都市（山科区）： 山科団地地区におけるヘルスプロモーション活動
2021年	225件	・京都錦市場商店街振興組合：「フェノロジーカレンダー」の作成 ・京都市：「駅ナカアートプロジェクト2021」への参加（駅構内の壁面装飾）

連絡先
京都橘大学　リエゾンオフィス（学術振興課）
TEL： 075-574-4186
Mail： aca-ext@tachibana-u.ac.jp